

平成28年度 入札監視委員会議事概要

防衛装備庁札幌試験場

開催日及び場所	平成28年10月3日、平成28年12月1日（木） 北海道防衛局4F会議室
委員	阿座上委員長（地域経済研究所 理事長） 神谷委員（札幌医科大学 客員教授） 菊地委員（北海商科大学 名誉教授） 木下委員（公認会計士） 津田委員（弁護士）  (50音順)

II 防衛省発注機関が締結する契約に関する審議

防衛装備庁札幌試験場

審議対象期間	平成27年4月1日 ～ 平成28年3月31日	
審議対象件数	156件	
1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）		
抽出件数	5件	(審議概要) ・札幌試験場担当者から契約状況の説明 ・対象案件より抽出された6件の概要について札幌試験場担当者が説明、委員会による審議
一般競争	4件	
指名競争	0件	
随意契約	1件	
	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問  ○それに対する回答等	<b>【抽出案件】</b> ○一般競争 ①[車両定地試験施設のうち走行試験路の補修に係る役務作業]  ・過去5年に同一の案件がないが、定期的実施するものではないのか。  ・断面図と付設材の材料は官給品ではなく、業者が用意したものか。  ・今回使用した材料は寒冷地仕様のものか。  ・目地は補強のために入れているものか。	・明確な決まりはないが、破損状況などを見て、約10年に1度程度補修している。  ・そのとおりである。  ・特に寒冷地用というものではなく、一般的に使用されているものである。  ・そういった役割もある。コンクリートだけでは、寒暖差において、亀裂等の不具合が生じるため一定の間隔に伸縮性のある目地を入れて補強している。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入札の結果、恵庭建設(株)の入札額が異様に高いように見えるが、これについてはどう考えているか。</li> <li>○一般競争</li> <li>②[空調設備の交換に係る役務作業]</li> <li>・中圧空気源棟とは何か。</li> <li>・入札2回目で、落札者以外の2者が辞退した理由は何か。</li> <li>・価格の構成として大きな割合を占めるのは何か。</li> <li>・落札率が高い理由は何があると思うか。</li> <li>○一般競争</li> <li>③[庁舎等清掃作業に係る役務作業]</li> <li>・研究施設の清掃ということでは特殊な作業が入っているのか。</li> <li>・(株)クリーン開発が落札し続けている事実についてどのように考えるか。</li> <li>○一般競争</li> <li>④[排気ガス測定検査]</li> <li>・過去の契約実績を見ても、市場価格と予定価格に乖離があり、今後対策を講じてみてはどうか。</li> <li>○随意契約(不落随契)</li> <li>⑤[椅子(肘付きチェア)他5品目]</li> <li>・入札2回目というのは、いつやるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本件の予定価格算定に資するための参考見積は、千歳建設(株)、恵庭建設(株)から取得しているが、参考見積の時点で両者は倍程度の差があったため、違和感はない。</li> <li>・札幌試験場を構成する中圧空気源装置が入っている建屋である。</li> <li>・1度目の入札価格第1位をもって落札不可能と判断し辞退した。</li> <li>・直接材料費が価格の6割を占めている。</li> <li>・予定価格の作成にあたり、過去の類似・同一案件の落札率を適用するため、年々市場価格に予定価格が寄っていく傾向があるためと考える。</li> <li>・本件は、主に生活スペースの清掃を委託するものであるため、特殊な作業は一切ない。</li> <li>・入札の結果については、毎回ある基準に基づいて判定を行っており、問題ないと判断している。</li> <li>・検討する。</li> <li>・その場で2回目は実施し、それ以降は商議となる。</li> </ul>
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	<p>特になし。</p>	